



原発いらない！

忘れないチェルノブイリ・福島



### 40年目の4.26チェルノブイリデー市民集会

1986年4月26日に起きたチェルノブイリ原発事故から40年、かでの2・7で開かれた市民集会には立ち見ができるほどの参加がありました。寿都・幌延などからの報告に続き行われた講演会では、大飯原発運転差し止め判決を出した樋口英明さんが「原発を動かすことは正義に反する。福島原発事故でもわかるように、暴走した時の被害は国を滅ぼすほど大きくなる。これは自国に向けられた核兵器だ。周りの人にわかりやすく伝えて、原発を止めるために行動しましょう」と話され、大きな拍手が沸き起こりました。集会後は大通西4丁目まで、樋口さん（前列左から3人め）も一緒に300人でパレード。大通公園を歩く人たちに元気にアピールしました。「泊原発を再稼働させない」ため、これからも声を上げましょう。

〈4/19 原発ゼロ・市民エネルギー委員会 増田 真依子〉

### INDEX

2026年度は 組合員みんなで生活クラブを広める年に	3	生活クラブ米を食べ続けるために	6
くらボからはじまるつながりを大切に 手稲支部 / 西支部 / いしかり支部 / 豊平支部	4~5	サークル紹介 練功十八法気功クラブ(北広島支部) / 江別ねこ部(江別支部)	7

# 生活クラブ Wind

## 組織活動

世界各地で続く紛争は、私たちの暮らしにも負の影響を及ぼしています。昨今のイラン情勢の緊迫化は、燃料や石油由来の生産資材などの価格高騰を招き、食品や製品への価格転嫁が懸念されています。この状況が続けば、国内で安定的に食を確保することも困難になりかねません。

生活クラブは設立以来、地産地消を柱に地域の自給力向上をめざしてきました。海外原料の高騰が続く今、生活クラブの道産・国産を中心とした共同購入の取り組みの価値がさらに高まっています。食の未来を守るために、ぜひご友人・知人へ生活クラブを紹介してください。

## 消費委員会

今年も温湯消毒の様子を見学してきました。委員や理事、職員など合わせて23人が参加。行きバスの中では、提携の歴史や「とんぼの会」について学びました。消毒の現場へ行くこと、減農薬でつくるために多くの手間がかかっていることがよくわかります（P6参照）。

牛乳のやくそく便が始まりました。注文方法の変化により、買い忘れや記入ミスがあるようです。まだ新しい注文方法に慣れないという方は、不明な点を遠慮なく配達の人に聞いてください。委員会としても注文方法の周知に努め、さらなる牛乳の利用を呼びかけていきます。



## 石けん運動委員会

みなさん、石けんを使っていますか？生活クラブの石けん運動は、創立の翌年におこなった「合成洗剤・漂白剤・直接請求運動」の署名活動から始まりました。被害者にも加害者にもならない生き方をしようと、多くの組合員が取り組んできた運動です。合成洗剤は、使った人の健康を蝕むだけでなく、川や海に流れこんだ排水が生き物たちの命を奪う原因にもなります。

40数年間活動をつないできましたが、香害やPFASなど取り組む問題は多様化しています。あなたも合成洗剤にさようならして、石けん生活にトライしてみませんか？



## サステイナブル委員会

自宅を毎日使っている電気が、何から作られているかわかりますか？生活クラブでんきは再エネ中心で、素性がわかる電気です。市民風車の「はまかせ」ちゃん（浜頓別町）や厚福丸（石狩市厚田区）、牛のふん尿を利用したバイオガス発電（阿寒町）、生活クラブ館の太陽光パネルなどから作られています。

現在、北海道の組合員で生活クラブでんきを購入しているのは約6%にとどまり、発電した電気をいきれていません。まずは省エネ、そして生活クラブでんきを選び、原発や化石燃料に頼らない社会をめざしましょう。



<b>組織（4月度）</b>	
組合員数	11,975名
加入	28名
脱退	55名
<b>共同購入（5月度）</b>	
利用高	2億2,653万3,670円
1世帯当たり	18,917円
<b>グリーンシステム（4月度）</b>	
Rびん	回収 17,626本 回収率 94.8%
紙パック	売却金 7,200円 回収率 72%
ピッキング袋	回収率 28.4%
<b>福祉基金（4月度）</b>	
賛同者数	2,873名
賛同率	22.7%
<b>エコロ（4月度）</b>	
加入者数	3,734名
加入	5名
脱退	17名
<b>生活クラブ共済 ハグくみ（3月度）</b>	
加入件数	1,273件
<b>CO・OP 共済（3月度）</b>	
保有件数 たすけあい	3,369件
あいぶらす	1,840件
<b>電気的共同購入（2月）</b>	
〈供給契約者数〉	775名
〈電源構成比 速報値〉	
2月は約9割の電力を再生可能エネルギー発電所からお届けしています。	

## 4月の理事会から

- 監事会より、25年度監査報告書の提出があり、内容を確認しました。
- 生活クラブ定款に基づき、長期共同購入の利用がない、または未収金がある組合員について、法定脱退手続きの公告を行うとの報告がありました。
- 「生活クラブ2030行動宣言」において、北海道独自の目標を策定し、総代会へ提案することと決定しました。
- 北海道単協より、連合監事を選出しました。
- WEBを活用した拡大をすすめるため、加入案内HPの公開とWEB広告を実施します。
- 26年度の保養活動は、連合会の援助と多くのカンパ金により、8家族の受け入れが可能になったと報告がありました。
- 組合員外500世帯を対象に、5年ごとに行う「30代世帯の食の実態調査」の内容とスケジュールを確認しました。

# 2026年度は 組合員みんなで生活クラブを広める年に

私たちが消費材を食べ続けるためには、仲間を増やす必要があります。しかし、残念なことに4月の組合員数は11,975人となり、厳しい状況が続いています。まずは、隣の人にあなたのお気に入りの生活クラブを伝えてみませんか。  
〈組織活動推進会議〉

## 昨年度の振り返り

昨今の社会情勢も影響してか、拡大は伸び悩んでいます。4～11月を拡大集中期間として、支部ではチラシまきや拡大イベント、本部では外部団体主催イベントのフェアトレードフェスタ・山の蚤の市へ出展などを行い、広い範囲に生活クラブを伝えることができました。



千歳市での展示説明車あみーかを使った拡大活動（恵庭支部）

## 今年度の拡大活動

今年も、組合員みんなで取り組む「4月の一斉チラシまき」からスタートしました。支部や組活では、生活クラブを伝えることができる様々な企画を考えています。

5月  
Web 広告を発信！  
(HP・Instagram)

8/8(土)～9(日)  
雑貨マーケット  
ボヌールプチ  
Bonheur petit  
※

※外部団体主催  
イベント

9/5(土)～6(日)  
山の蚤の市  
※

11/8(日)  
わくわくまつり

8/1(土)～2(日)  
環境広場さっぽろ  
2026  
(予定)

8/26(水)～28(金)  
野本健司先生の  
食品添加物講座

9～10月

紹介キャンペーン

今年はミートボールと  
トマトケチャップを  
プレゼント

生活クラブを知らせたい人に  
消費材を試してもらい、  
加入をすすめましょう

来てね♪  
お友達を誘って



あみーか運行や生産者コラボイベントなど身近な場所での企画は、支部からのお便りやSNSでお知らせします。生活クラブ北海道のホームページもチェック！



生活クラブ北海道

雑貨マーケット Bonheur petit に出展  
札幌駅前通地下歩行空間(チカホ) 4/22・23



消費材の展示・販売を通して生活クラブを多くの人に知ってもらい、利用する仲間を増やそうとアピールしました。お客さんはもちろん、他のブースの方も立ち寄ってくれて常時賑わいました。スタッフとして参加した組合員が消費材を熱く語り、約160人にサンプルを渡すことができました。

外部イベントは、生活クラブをまったく知らない人にも出会うことができます。8月8・9日にも出展するので、生活クラブに興味のありそうなお友だちを誘って、ぜひ来てください。

# つながりを大切に

ラボ)は、くらボリーダーが運営委員会と連携して開催し  
交流や利用結集につなげます。2025年度は16支部で開催、  
ラボラトリーの略。研究室、実験室



## 西支部

### 消費材を使ったレシピは やっぱり大好評!

現在、「西野第二くらボ」が活動をおこなっています。昨年度は「ラクして身体想いの消費材」「簡単華やかパーティーメニュー」「春餅を作る会」(右写真)を開催し、各回10~13人の参加がありました。いろいろな消費材を活用して作った料理は好評で、利用のきっかけになったり、おすすめ消費材やレシピを紹介し合う交流の場になっています。

くらボリーダーのMさんからは「私自身、生活クラブをより知ることができる良い機会になりました。事前準備が大変な時もありましたが、みなさんに喜んでいただけて嬉しかったです。組合員歴の長い方から生活クラブに対する熱い思いを伺い、有意義な時間が過ごせました」と感想がありました。参加者からも「くらボをきっかけに生活クラブを続けようと思った」という声があり、人とのつながりの大切さを感じました。今年度も楽しく続けていこうと思います。

(運営委員 木村 律子)



夏休みには「親子で作れるおいしいおやつ」を実施。  
約20人の親子が参加しました♪

## 豊平支部

### やりたいこと 知りたいこと みんなでやってみよう!

豊平支部には4つのくらボがあります。我が「西岡くらボ」は隣り合う2つの班が合同で、自分達がやりたいことや知りたいことを中心に企画・運営をしています。戸配の方々

にも班会の楽しさを味わってほしい、組合員同士の横のつながりを大事にしたいとの思いがあります。班員が『ちょこっと先生』になって得意わざを教える、「サバサンド作り」「モルック大会」「造顔マッサージ」などをおこなってきました。

2025年度は、「ケーキ・サレをつくろう」「暗算教室」「意外と簡単、シューマイ作り」(左写真)、「牛乳集会」を開催。2班で一緒に活動しているため役割分担がしやすく、人の集まり具合も良いです。今年度はまず、「梅の花の形が入った飾り海苔巻き作り」を考えています。(くらボリーダー 本間 洋子)



10年前の顔をめざして  
マッサージ

# くらボからはじまる

生活クラブを知ることができる場「くらぶラボ」(以下、くらボ)を行っています。消費材を中心とした企画を行い、組合員同士の交流を図っています。今回のチュブでは4支部の様子をお伝えします。※ラボ＝

## 手稲 支部

### 2つのくらボは いい意味で正反対

ほしあき  
星置地区と前田地区の2ヶ所にくらボがあり、どちらも消費材を中心に、作って・食べて・話し合える組合員同士の仲間づくりの場となっています。

「さんぽみち 星置」はリーダーを中心に年間計画をしっかりと立て、活動をおこなっています。今年度も米や牛乳、豚肉のイベントを開催するほ

か、『生活と自治』を読む会(右写真)、茶話会などを計画しています。

一方、「くらボ 前田」はいい意味でゆる〜く、リーダーや年間計画などを決めずにメンバー内で都度、することを決めています。昨年は、会話の中からヒントを得て「まめ雑作り(手芸)」や「海苔巻き作り」(左写真)などを開催、ほぼ毎月活動できました。今年度も、まだ何をするのか決まっていますが毎月行う予定です。手稲支部では自分好みのくらボを選び、地区の枠を超えて支部組合員の輪がどんどん広がっています。(運営委員 高桑 晶子)



『生活と自治』を持ち寄り、毎回15分ほどテーマに沿って話し合います



## いしかり 支部

### 夕食を囲みながら 美味しく心地よい時間を

昨年から新たに始まった「わいわい夕食を食べるくらボ」は、組合員やその家族が金曜日の夕方、一緒に食卓を囲む交流会です。運営委員会とくらコミメンバーが協力して、4回開催しました。毎回、鶏肉・豚肉・牛肉をメインにした献立を用意し、多い時には30人近くの参加がありました。お気に入りの消費材の話をしたり、何気ない交流を楽しむことが目的で、たくさんの笑顔と、「おいしいね!」の声が響く賑やかな会です。普段の活動でなかなか会うことのできない人とも食事を通して自然に会話が弾み、温かな雰囲気を楽しめるひと時を過ごすことができます。消費材を真ん中に素敵な交流を続けるため、今年も企画を進めています。(運営委員 小端 淑恵)



お子さんも  
たくさん参加♪

# 生活クラブ米を 食べ続けるために

滝川市江部乙町と産地提携して40年、生産者と組合員が産地交流を重ねて現在の生活クラブ米を作り上げてきました。農薬成分回数を慣行栽培の半分以下の8回以内にするなど、厳しい基準で栽培されています。

## 北海道の農業の発展をめざして

常勤理事 多田 健介

2024年、米の需給動向が大きく変化し、価格変動とともに多くの消費者の関心が米に集まりました。現在、市場においては徐々に販売価格が下がっていますが、それでも消費は大きく低迷し、在庫が積みあがっている状況です。コロナ禍以降の極端な円安で化学肥料等を含む輸入資材価格が高騰、稲作農家の営農が圧迫され、生産コストは直近10年間で35%近くも増えています。よって、24年11月の新米価格は生産費を保障しうる適正価格であったと考えます。

「ようやく設備の更新ができる」と農家の皆さんが言える状況になった一方で、事業者による米確保の動きが激化し、さらに市場価格が高騰。生活クラブ米も、25年4月に期中値上げとなり、利用の減少が続いています。

しくみを再構築し、豊作でも不作でも生産継続が可能な収入を約束していくことが望まれます。今年の秋に収穫予定の米は、適正とされる生産量を上回る予測です。農家の安定した営農を脅かす米価の暴落は避けなければなりません。適切な農業政策を望むとともに、私たち消費者が道産、国産を選択して食べ続けることが大切です。

26年度は滝川市江部乙町のお米の共同購入開始から40年、生産者グループ「とんぼの会」結成から30年の記念の年です。嬉しいことに、新しく若手農家1名が入会しました。生活クラブは引き続き、とんぼの会と共に北海道の農業の発展をめざしていきます。

私たちの利用が減ったため、25年産米が4ヶ月分も残るペースになっています。共同購入経費をおさえ、4月から緊急期中値下げをしました。米登録・利用をお願いします。

## 報告 とんぼの会の米づくり、今年も温湯消毒からスタート！

温湯消毒は<sup>もみ</sup>米表面の雑菌を殺し、病気を防ぐことを目的に行われます。種もみを60℃の湯に浸けて10分間消毒。その後、<sup>すすぎ</sup>濯ぎ洗いを2回して水切りをし、生産者が各自持ち帰って乾燥させます。手袋をはめでの作業とはいえ、熱いお湯から冷たい水へ5キロ以上の粉を何度も運び濯ぐ、大変な作業です。これを何日もかけて行い、多い時は1日に3トンも消毒するそう。薬剤処理する市販品に比べ、本当に手間ひまかかることがわかりました。

「米」は、八十八回手をかけるという意味の他に、思いを込めるの「こめ」が由来だということを生産者さんからお聞きしました。私たち消費者に安心なお米をおいしく食べて喜んでほしい、そんな思いを込めて作られているとんぼの会のお米。温湯消毒を通して改めて、おいしい理由を知ることができました。  
(手稲支部消費委員長 高桑 晶子)



温湯消毒で減らせる農薬は1~2回。農薬回数を半分以下にするには、このような生産者の努力の積み重ねがあります

(JA たきかわ 北の米蔵 (江部乙町) 4/11)

# もうひとつの 組合員活動 「サークル」

2005年度に始まったサークル活動は、組合員が興味や趣味に  
応じて集まる場をつくりたいとの思いから生まれました。支部  
との連携を大切にしながら、組合員の自主的な集まりとして多  
彩な内容で活動している53団体から2団体を紹介します。

## 北広島 支部

### れんこうじゅうはっぽう 練功十八法気功クラブ



4年前、たすけあいワーカーズどんぐりのメンバーが中心となり、  
元気に仕事を続けるため体に良いことを始めようと、立ち上げました。  
毎週火曜日の朝8時15分から30分間、生活クラブ館・北広島の2階で、  
「明るく、仲良く、楽しく、より健康に」をモットーにおこなっていま  
す。気候の良い9～10月は青空の下、朝の光を浴びながら外で行う  
こともあります。「練功十八法」は上海のお医者さんが作った気功体操で、  
太極拳のような複雑な動きはなく、ゆったりとした音楽に合わせ、呼吸法  
を中心に気持ちよく身体を動かします。指導は組合員でもあるkahoriさん。  
いつも笑顔満開で、季節の薬膳やツボ療法、自然療法など、自分の健康を  
自分で守っていくために必要な体にいいことをたくさん教えてくれます。

最近は、専用のラケットとボールを使ってゆったりと体を動かす太極柔力球じゅうりゅうきゅう  
にも挑戦。どちらも体力の維持・改善、運動不足解消、リラックス効果  
も期待でき、いくつになっても楽しめる運動です。見学大歓迎！いつで  
も気軽にいらしてください。

〈田辺 優子〉



昨年のクラブ館まつりで太極柔力球を実演



メンバーは8人。kahoriさんを囲み、おそろいの練功Tシャツを着て記念撮影



「庭先に子猫がいる」との通報を受け保護  
した「ねむり」。保護直後に病気が発覚し、  
入院を繰り返しました。今は元気に過ご  
しています

## 江別 支部

### 江別ねこ部



私たちは江別市を拠点に、行き場のない猫たちの命と向き合っている  
サークルです。保護した猫に不妊手術や医療ケアを行い、人と暮らせるよ  
う時間をかけて慣らし、新しい家族へとつなぐ「TNTA」を中心におこなっ  
ています。外で過酷な環境を生きてきた猫や、人に慣れていない猫ほど  
手をかけ、見守り続ける必要があります。一匹一匹に向き合うなかで、  
救える命の重さと同時に、支える人の力の大きさを日々感じています。  
必要な物資や医療費は、主に譲渡費用、およびご寄付で賄っております  
が、わくわくまつりで販売したハンドメイド品の売り上  
げ等も一助となっております。

現在は限られたメンバーで活動しており、新たに一緒に  
活動して下さる仲間を募集しています。仲間が増えるこ  
とで、救える命は確実に増えます。小さな命をつなぐ一歩を、  
一緒に始めてみませんか。

〈千葉 なぎさ〉

お問合せは  
こちらから



EBETSU\_NECO\_BU

妊娠している野良猫を保護し、室内で出産してもらい  
ました。ママも子猫もみんな、新しい家族のもとに

# information

発行 生活クラブ生活協同組合 札幌市厚別区大谷地東一丁目4-15 TEL011(887)8891 FAX011(887)7266  
発行日 2026年5月20日 編集 広報委員会 W・C・Oプランニング

## 遺伝子組み換え(GM)学習会

日時 6月23日(火) 20:00～21:30

場所 オンライン開催 (Zoom)

内容 GM ナタネ調査報告を交えながら、OK シードプロジェクト事務局長 印鑰智哉さんからゲノム編集やGM 食品などの話を聞く予定です。

ニュース  
6月1週

主催 組織活動推進会議

## 2026年度 生活クラブ総代会

日時 6月9日(火) 10:00～12:30

場所 京王プラザホテル札幌 2階エミネンスB

内容 25年度、26年度の事業・活動等を討議し、承認を行います。総代以外の組合員も傍聴できます。

## 太陽光発電について学びませんか？

日時 5月29日(金) 19:30～21:00

場所 オンライン開催 (Zoom)

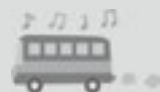
内容 太陽光発電に関するトラブルや望ましい再エネのあり方について、環境エネルギー政策研究所の山下紀明さんからお聞きします。

ニュース  
5月1週

主催 サステイナブル委員会



## 生活クラブの体験田で 田植えツアー



日時 5月30日(土) 10:00～17:00

場所 滝川市江部乙町 (札幌駅北口 9:45 集合)

内容 生活クラブ米の生産者「とんぼの会」のみなさんと楽しく田植えをしましょう (昨年の様子は、P6参照)。ご家族連れでぜひご参加ください。

ニュース  
5月1週

主催 本部消費委員会

## わくわくまつり

今年のまつりは11月8日(日)開催!  
(グランドメルキュール札幌大通公園)

ロゴデザイン  
大募集!

まつりを盛り上げるHappyで元気なデザインをお待ちしています。実行委員会メンバーも募集中!

締切 5月29日

まつり実行委員会

## 原発事故から大切な人を守るため

日時 5月30日(土) 10:30～12:30

場所 かでる2・7 920会議室 (中央区北2西7)

内容 講師は、さがみ生協眼科・内科病院の牛山元美さん。原発事故についての学習会のあと、参加者には安定ヨウ素剤を配布します。 ※ 託児の受付は終了しました

ニュース  
4月3週

主催 原発ゼロ・市民エネルギー委員会

本ページに記載しているイベント等については、生活クラブニュースを見て、参加申し込みをしてください。

問合せ 生活クラブ本部 TEL 011(887)8891

<https://www.hokkaido-seikatsuclub.coop/>



まろい命

東支部 本間 桜子

「これが赤ちゃんのお部屋です」と、まろい形を見たとき、わたしの命の中に命があることに感動した。内側に入ってくれた命が外側へと羽ばたくのが寂しかったくらい、重たくなってくるお腹を抱えても、一緒にいる期間限定の感覚を楽しんだ。予定日を超えていよいよ、ずっと会えずにいた愛しの存在との共同作業、出産は始まった。痛みは可愛さで忘れ、と聞いていたが、結果的には痛かった。でも、その痛みは命の重みと尊厳を教えてくれた。

あの小さなまあるいお部屋から大きくなって大人になるまで、最期を迎えるまでに何度ご飯を口にできるのかな？ 息子の命は、家族だけじゃなく豊かな自然を大切に守ってくれた先人たち、農家さん、たくさんの人たちのおかげさま。そんな、みえない背景にも感謝して生きてくれたら嬉しいな。

そんな想いを育んで、まろい心でいられるように、こどもと共に未熟なわたしも、成長させてもらいます。

組合員のエッセイを募集します。400字程度。テーマの指定はありません。本部中瀬まで、ファックスが業務便で送ってください。



道産 道産簡伐材を配合した紙を使用しています